



MS403-47004 LEDデイトタイムランプセット

取付・取扱要領書

この度はプリウス用LEDデイトタイムランプセットをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記LEDデイトタイムランプセットの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

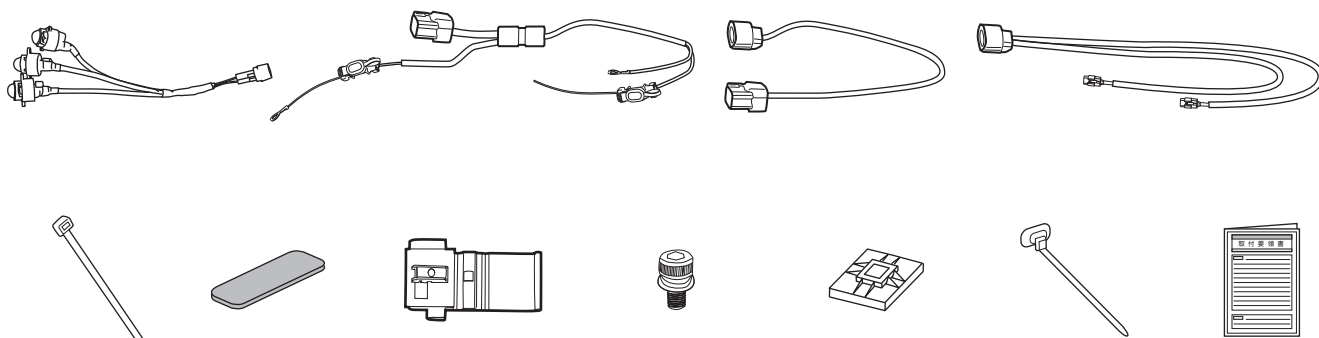
品番・適合一覧表

品番	適合品番	備考
MS403-47004	MS341-47011-*/47012	プリウス 全適合 '15.12~

本商品は、別売りフロントスポイラー (MS341-47011-*/47012)との同時装着になります。




構成部品一覧表

	品名	品番	個数	備考
	LEDランプ		2	
	ハーネスA		1	ユニットボックス付
	ハーネスB		1	延長ハーネス
	ハーネスC		1	LED接続ハーネス
	結束バンド		23	1 = 150
	クッション		4	100×50
	分岐コネクター		1	558-3M
	ボルト		12	M3×6
	結束バンドベース		1	
	クランプ付結束バンド		7	
	取付・取扱説明書		1	本書は大切に保管してください。





















取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所での作業や、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付け初期は、各ボルトが緩む恐れがあるので、数キロ走行後には必ず増締めを行ってください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けてください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、破損の原因になりますので十分な安全速度で注意して走行してください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 脱脂する際は、イソプロピルアルコール又はホワイトガソリンを使用し、その他の溶剤は使用しないでください。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 本商品を車両へ取付ける際は、傷付き防止のため作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付作業前に両面テープ部及び取付部をドライヤー等で約40 程度に暖めてください。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

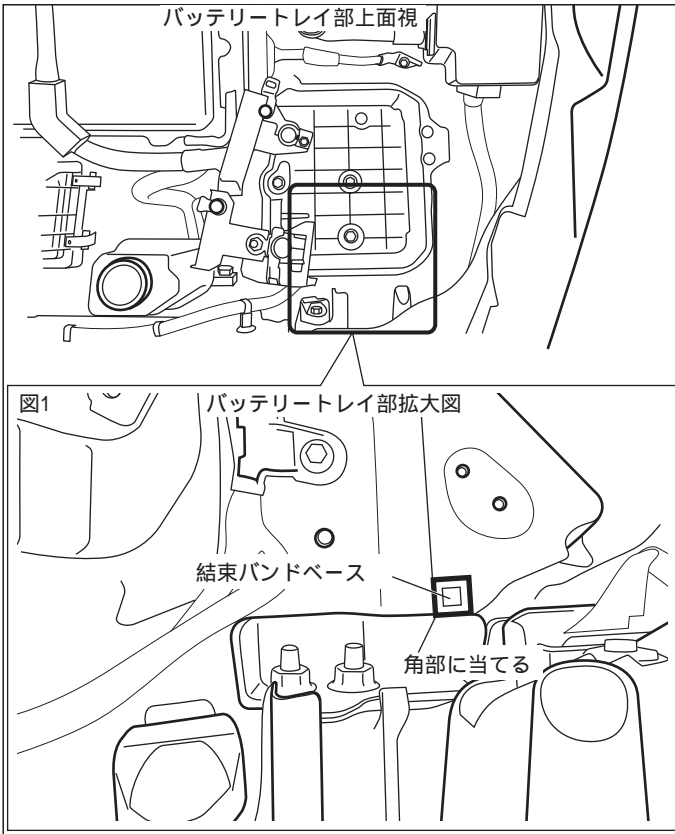
『ビニールテープ使用に関する注意』

本商品の取付けに使用するビニールテープは、必ず難燃性能のある耐熱ビニールテープを使用してください。

推奨品番 V9650-0484 (耐熱ビニールテープ・灰色)

LEDデイトイムランプセット取付けについて

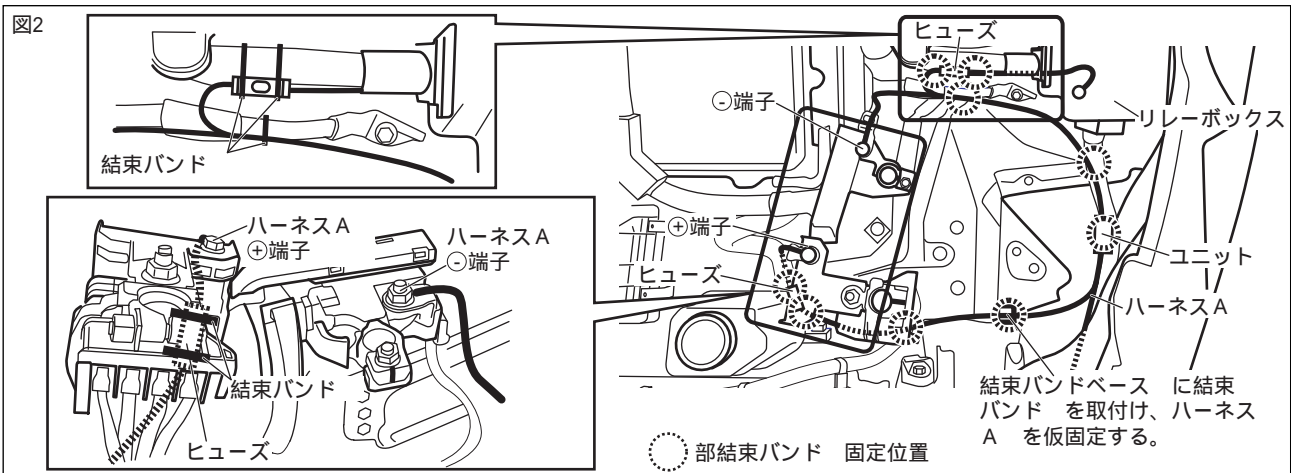
下記は、LEDデイトイムランプセットの準備作業、装着作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



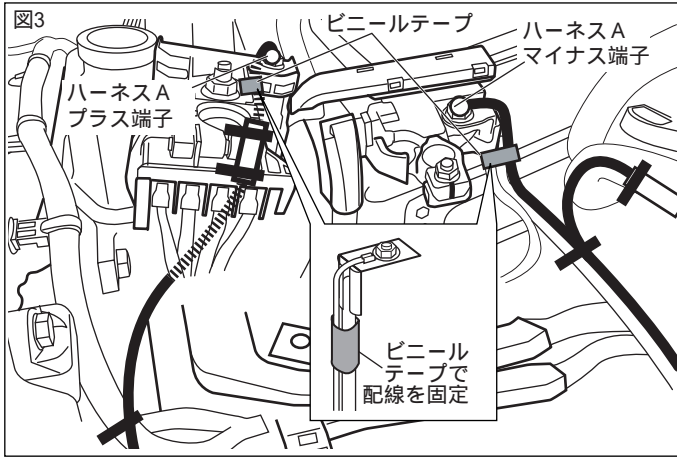
車両配線の取廻し

1. 車両修理書に従い、バッテリーから⊖端子、⊕端子を取外す。
2. 車両修理書に従い、車両バッテリー、バッテリートレイを取外す。
3. 図1のように、結束バンドベース 貼付部の汚れを取り除き、ホワイトガソリン又はIPAで脱脂した後、結束バンドベース を車両指示部の角部にあて貼付ける。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

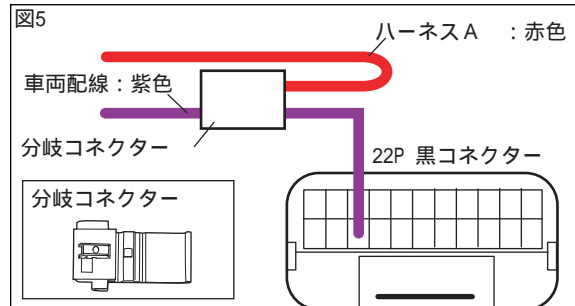
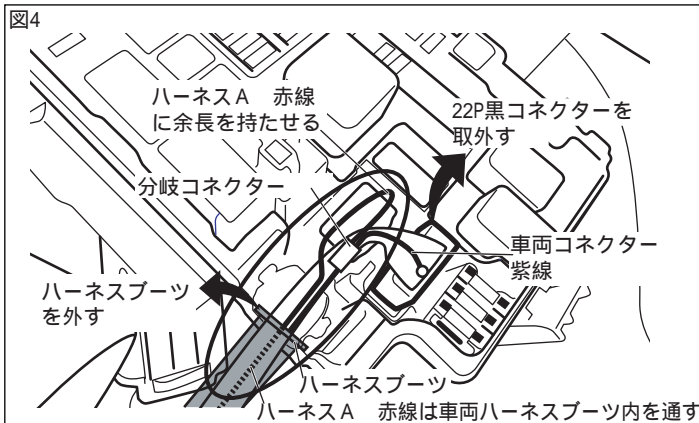


4. 図2のように、車両配線に沿ってハーネスA を配置する。
5. 図2のように、ハーネスA ⊕端子 (M6) を車両側バッテリー⊕端子に接続して締付する。
[8.5 N・m]
6. 図2のように、ハーネスA ⊖端子 (M8) を車両側バッテリー⊖端子に接続して締付する。
[8.5 N・m]
7. 図2のように、結束バンド でハーネスA とユニット部を車両配線に仮固定する。 (8箇所)
8. 図2のように、結束バンド でハーネスA を3.で取付けた結束バンドベース に仮固定する。(1箇所)

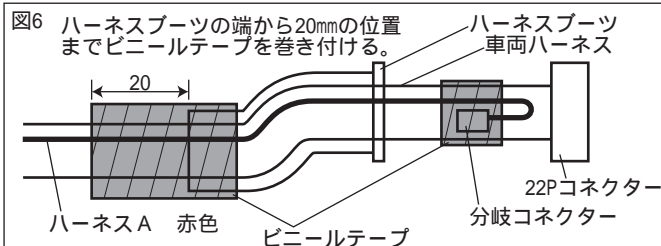


9. 図3のように、ハーネスA の丸型端子線をバッテリーの端子線にビニールテープで固定する。
(2箇所)

⚠注意: ハーネスの取廻し経路上に、鋭利なエッジが無いようにしてください。又、結束バンドが素線部にかからない様に注意してください。



分岐コネクタの接続とビニールテープ巻き方法

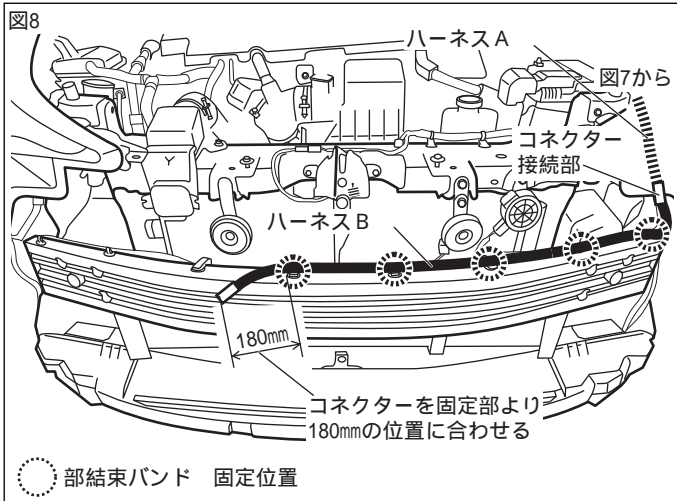
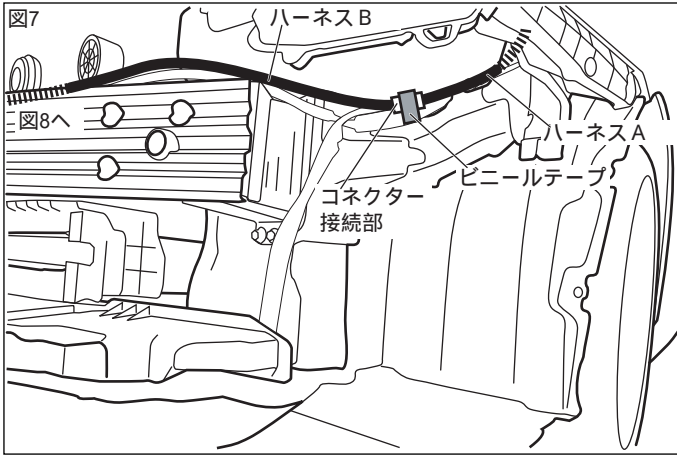


10. 図4のように、リレーボックスカバーを外しハーネスブーツを浮かし車両配線のテープを剥がす。
11. 図4のように、22P黒コネクタを取出し車両配線のテープを剥がす。
12. 図4のように、車両ハーネスブーツ内にハーネスA の赤線を通す。
13. 図5のように、ハーネスAの赤線を22P黒コネクタの紫線に分岐コネクタで接続する。

⚠注意: ・接続する配線を間違えないようにしてください。又、分岐コネクタが、完全にかしめられていることを確認してください。不完全な状態で使用すると不具合の原因になります。
・分岐コネクタは車両配線の屈曲部に取付けない事。

14. 図6のように、ビニールテープで分岐コネクタを車両配線に固定する。
15. 図6のように、ハーネスブーツをビニールテープで固定して車両配線を復元する。
16. 車両コネクタとハーネスブーツ、リレーボックスカバーを復元する。

⚠注意: 車両部品の復元時、車両配線・製品ハーネスのかみ込みに注意してください。



17. 図7のように、車両配線に沿ってハーネスBを配置する。
18. 図7のように、ハーネスAのコネクタとハーネスBのコネクタを接続し、接続部を車両配線と共にビニールテープで固定する。(1箇所)

⚠注意：ハーネスの取廻し経路上に、鋭利なエッジが無いようにしてください。

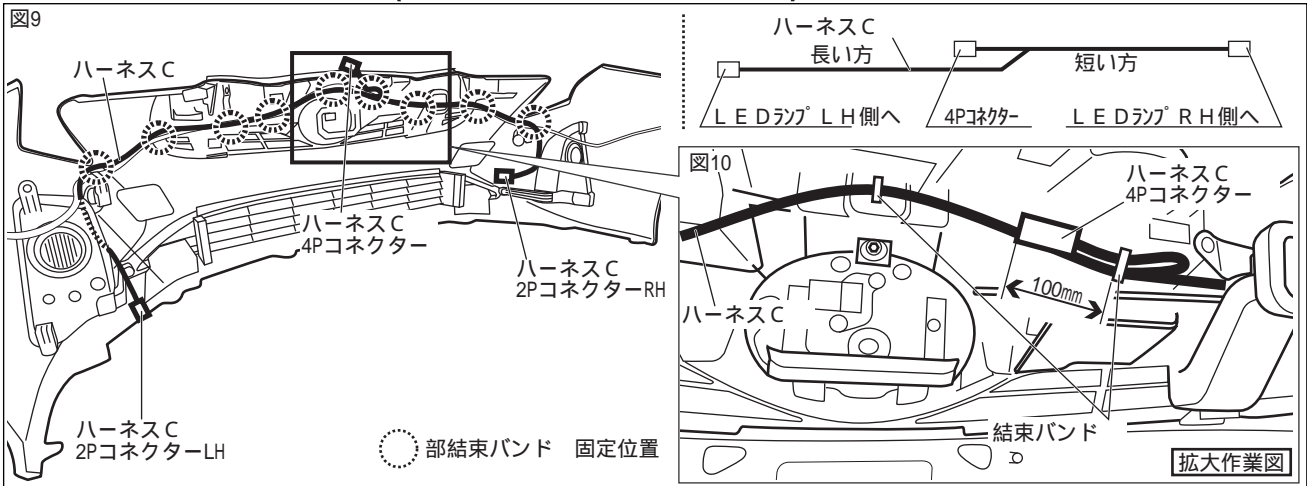
19. 図8のように、ラインホースメント上部の車両配線に沿って、ハーネスBのコネクタが固定部より180mm出る位置に引廻す。
20. 図8のように、結束バンドでハーネスBを、車両配線固定部に仮固定する。(5箇所)
21. 仮固定している各部の結束バンドを、ハーネスの張り・弛みを調整し、干渉等無いことを確認して本締めする。(14箇所)

⚠注意：結束バンドの本締めは、配線が動かない程度に締付けて、締めすぎに注意してください。

22. バッテリートレイとバッテリーを復元する。

⚠注意：バッテリーの⊖端子は復元しません。

バンパー内配線の取廻し(クリアランスソナー有り車)



1. 図9のように、車両配線に沿ってハーネスC を配置する。

△注意：・ハーネスC を固定の際、左右を間違えない様にご注意ください。
・ハーネスの取廻し経路上に、鋭利なエッジが無いようにしてください。

2. 図9のように、結束バンド で車両配線とハーネスC を車両配線固定部で仮固定する。 (9箇所)

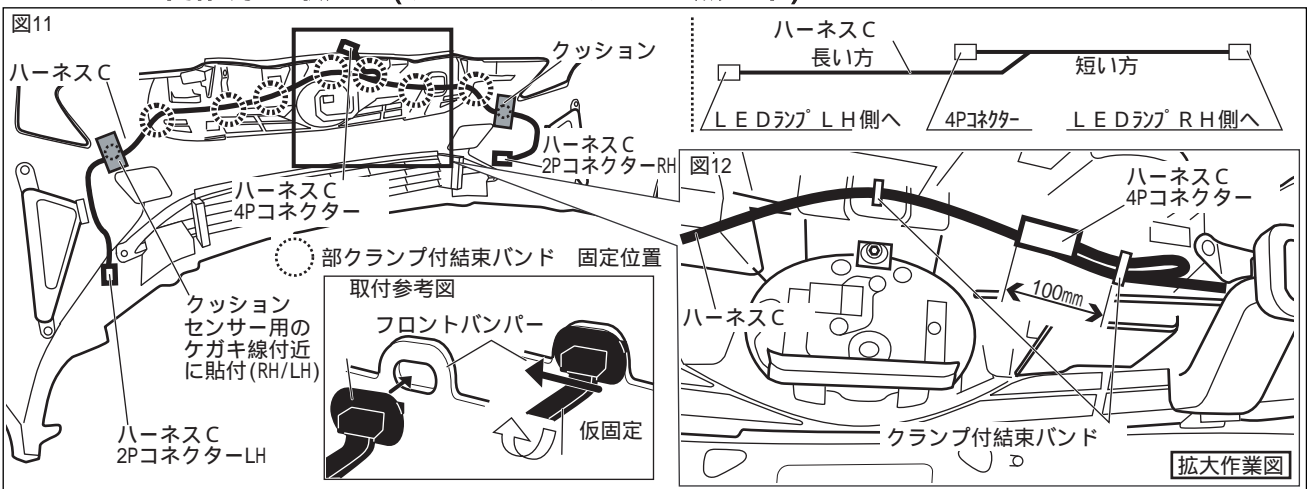
△注意：センサーの配線に無理な力がかからないように注意してください。

3. 図10のように、仮固定した結束バンド 固定箇所からハーネスC の4Pコネクタ先端までの距離を100mmの位置で本締めする。 (1箇所)

4. 仮固定している各部の結束バンド をハーネスC の張り・弛みを調整し、干渉等ないことを確認して本締めする。 (8箇所)

🔧アドバイス：あまったクランプ付結束バンド (7本)、クッション (2枚)は使用しません。

バンパー内配線の取廻し(クリアランスソナー無し車)



1. 図11のように、車両配線に沿ってハーネスC を配置する。

△注意：・ハーネスC を固定の際、左右を間違えない様にご注意ください。
・ハーネスの取廻し経路上に、鋭利なエッジが無いようにしてください。

2. 図11のように、バンパークランプ穴にクランプ付結束バンド を取付け、ハーネスC を仮固定する。 (7箇所)

3. 図12のように、仮固定したクランプ付結束バンド 固定箇所から、ハーネスC の4Pコネクタ先端までの距離を100mmの位置で本締めする。 (1箇所)

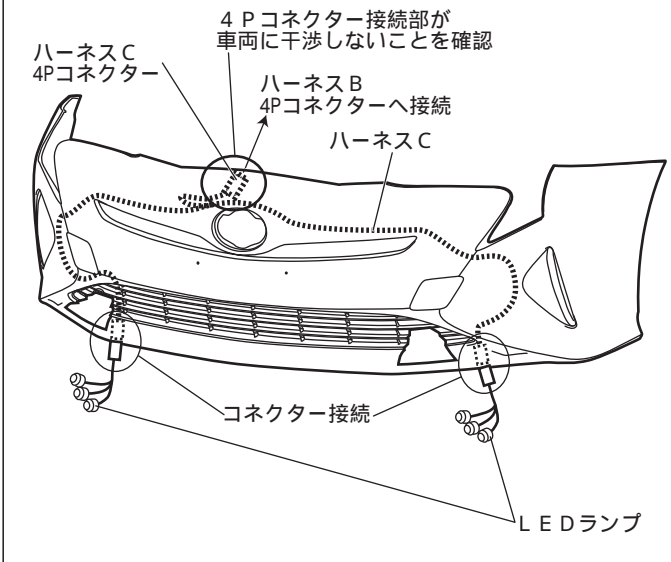
4. 仮固定している各部のクランプ付結束バンド をハーネスC の張り・弛みを調整し、干渉等ないことを確認して本締めする。 (6箇所)

5. 図11のようにクッション でハーネスC を貼付け固定する。 (左右 各1箇所)

△注意：ハーネスの取廻し経路をバンパーとリインホースメントの間にしない事。

🔧アドバイス：あまった結束バンド (9本)は使用しません。

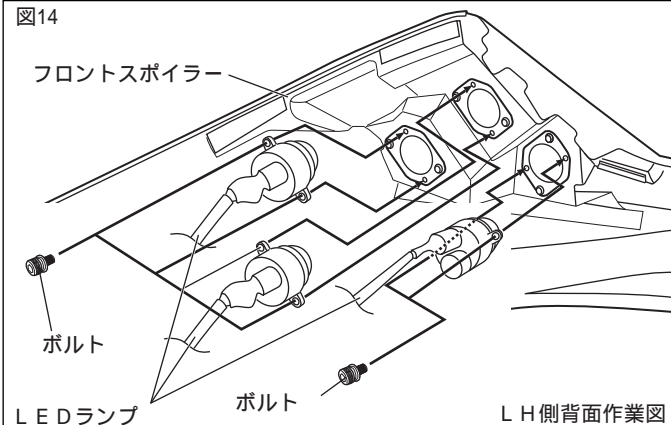
図13



点灯確認

1. インナーフェンダーを残した状態でバンパーの車両ハーネスを接続しフロントバンパーを仮取付けする。
 2. バンパーに取付けたハーネスC の4Pコネクタと、車両側のハーネスB の4Pコネクタを接続する。
- ⚠ 注意：4Pコネクタが車両に干渉しないことを確認してください。
3. 図13のようにLEDランプのコネクタとハーネスC のコネクタを接続する。
 4. バッテリー⊖端子を仮接続する。
 5. イグニッションONの状態にしてLEDランプが正常に点灯することを確認する。
 6. 仮接続した⊖端子とLEDランプのコネクタを取外す。

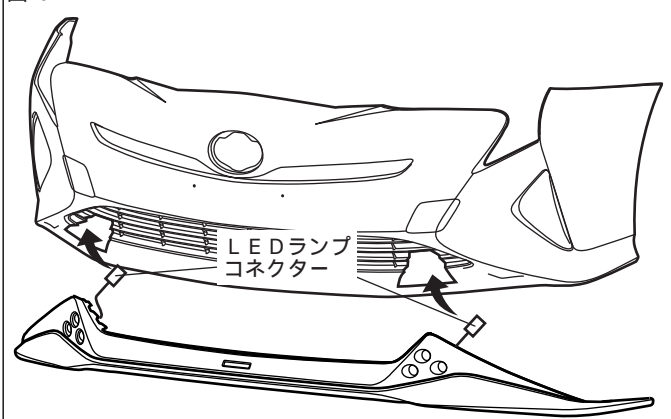
図14



LEDデイタイムランプの取付

1. 図14のように、LEDランプをフロントスポイラーのブラケットにボルトで取付ける。
(6箇所)
2. RH側も同様の作業を行う。

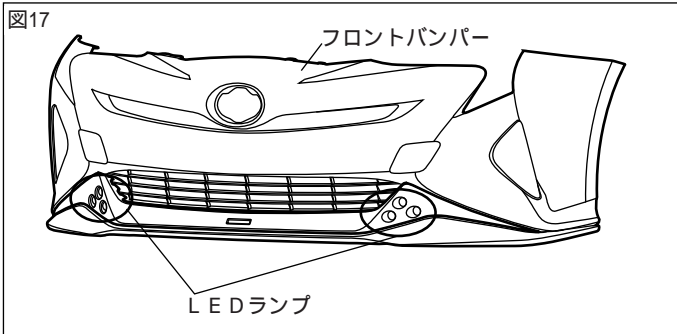
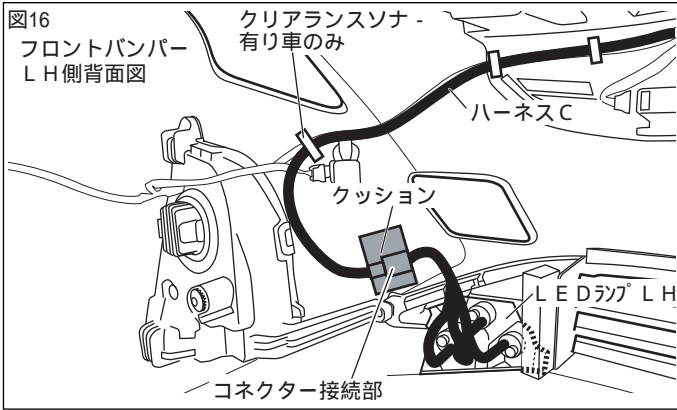
図15



フロントスポイラーの取付け

1. フロントスポイラーに取付けたLEDランプのコネクタをフロントバンパー加工部に通しフロントスポイラーを取付ける。

- ⚠ 注意：・フロントスポイラーの取付けは、フロントスポイラー取付・取扱要領書の指示に従い取付け作業を行ってください。
・インナーフェンダーの復元はLEDランプコネクタの固定作業後に行ってください。



2. LEDランプとハーネスC のコネクターを接続する。
3. 図16のように、LEDランプのコネクター接続部をクッション でバンパーへ貼付け固定する。
(1箇所)
4. RH側も同様の作業を行う。

⚠ 注意：ハーネスC が車両に干渉しないことを確認してください。

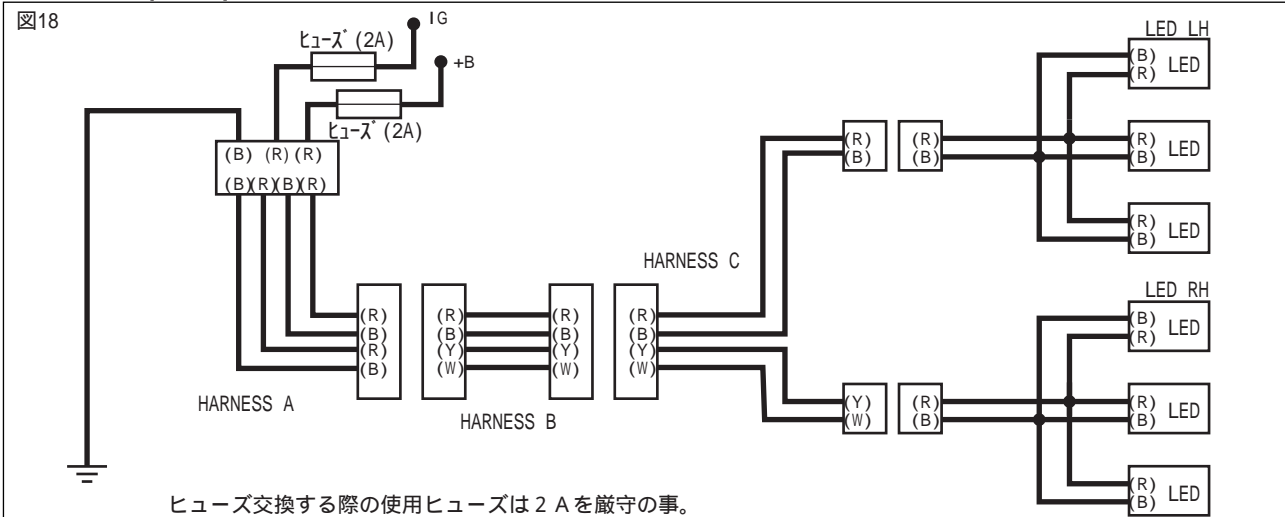
5. バッテリー⊖端子を復元する。
6. 製品がイグニッションON状態でLEDランプが正常に点灯することを確認する。
7. インナーフェンダーと取外した車両部品をすべて復元する。

⚠ 注意：車両部品の復元時、車両配線・製品ハーネスのかみ込みに注意してください。

取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがスクリュー・クリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. 製品、及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 該当車両の修理書に従い、取付けに伴い脱着した部位の調整・再設定を行ってください。

回路図(図18)



ヒューズ交換する際の使用ヒューズは2Aを厳守の事。